

佐倉福音キリスト教会

サッサッ通信

2019年3月号(第51号)



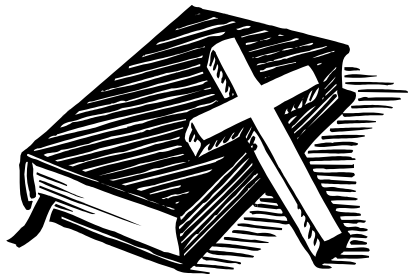
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

そして三時に、イエスは大声で叫ばれた。「エロイ、エロイ、レバ、サバクタニ。」訳すと「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。

【マルコの福音書 15 章 34 節】

聖書は、真実に悔い改めるならば赦されない罪はない、と語ります。これは途轍もないことです。世の中では、一度失敗すると、なかなか社会復帰が困難であったりします。また、ネット社会になり、必要以上の制裁が加えられることもあります。そういう時代にあって、聖書が教える赦しに慰めを覚えます。

では、なぜそのような圧倒的な赦しと与えられるのでしょうか。それは、イエス・キリストが私たちの身代わりとなって十字架に架かれたからです。「今月の聖書のことば」に記されているのは、十字架上でイエス様が発せられたことばです。以前も書きましたが、イエス様は何一つ罪を犯されませんでした。それは、三年間寝食を共にした弟子たちが証言しています。私たちはい

くら尊敬する人であっても、何らかの欠点を見つけることはできます。しかし、イエス様を三年間目の前で見て来た弟子たちは、異口同音に罪がなかった、と証言しています。それは、目の前で見て来た人たちの証言ゆえに、信頼に値します。そのように何の罪も犯さなかったイエス様が十字架に架けられました。そして、その十字架上で「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」と叫ばれました。イエス様は、十字架上で父なる神様から見捨てられたのです。イエス様は、十字架に架かる直前まで、父なる神様とお祈りを通して親しく交わりをもっておられました。しかし、十字架に架けられた時、イエス様は父なる神様から見捨てられました。その理由は、私たち人間の罪を背負ったからです。

イエス様が十字架に架かれたのは午前 9 時頃ですが、12 時になったとき、普段なら最も明るい時間に、聖書には「闇が全地をおおい、午後三時まで続いた」と書かれています。この「闇」は、イエス様が私たちの罪を背負ったがゆえに暗黒の恐怖を味わわれたことを表しています。闇は、私たちの罪を背負ったイエス様が父なる神様から見捨てられるという「さばき」を受けられたことを表しています。イエス様は神様から見捨てられるという地獄の恐怖を味わい、「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」と叫ばれたのです。そして、大声をあげてから息を引き取られたことが聖書に記録されています。

このようにイエス様が私たちの罪を背負って身代わりとなり、十字架に架かって死んでくださったので、私たちに赦しの道が開かれたのです。あの十字架によって、全ての罪が赦される道が開かれたのです。では、どのようにしてその赦しを受け取ることができるのでしょうか。それは、このイ

エス様の十字架を「私の罪のためである」と受け入れることによってです。つまり、自分自身がこれまで神から離れて生きて来た罪を認め、赦しを請い、この十字架のイエス様を信じること、心に受け入れることによって赦しが即座に与えられます。「即座に」というのがポイントです。その後の修行によって罪の赦しを与えられるのではありません。赦しは一方的な神の恵みによって与えられるのであって、私たちの行ないによるものではありません。この罪の悔い改めと赦しの機会は、地上に生のある限り、最後の時まで開かれています。どうか、この赦しの恵みを受け取ってください。

◆コラム

聖書が語る罪の赦しは、余りにも圧倒的なものなので、虫が良すぎるとお考えになるかもしれません。しかし、これが神様の気前の良さなのです。聖書の中で、神様は気前の良い御方として記されています。それは、神様が人間をこよなく愛しておられるからです。神様の規準に照らす時、神様の前に「ふさわしい」と認められる人は一人もいません。誰もが一度は罪を犯したことがあるからです。ただ、神様の憐れみに満ちた赦しにも期限があります。それは、この世に生がある限りであり、イエス様が再臨される時までです。ある人は「キリスト教の教えは良いから死の直前に信じよう」と思うかもしれませんが、それがいつなのかは誰も知りません。

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 11:00～12:30 ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:00～10:40（子どもから大人まで） 19:30～21:00
○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（子育てなどをしている方のための集い。）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。